



この世に生を受けて、あと数年で半世紀を迎えようとしています。子供たちもずいぶん大きくなり、手が掛からなくなってきました。そこでふと人生を振り返った時に私には熱中するような趣味や習い事はなく、仕事しかしてこなかったことに気がきました。仕事もみなさんのお役に立てた時の喜びは趣味と言えるくらい、やりがいや楽しさを感じます。しかし、当然のことながら、対価をいただいているからにはミスは許されず、常に心身は緊張しています。これからも安定した精神状態で長く健康で仕事を続けていくためには熱中できることを見つけることだと思い、数ヶ月前から思いついたことを片っ端からやっています。

右の写真は玄窯さん（熊本県熊本市北区植木町）の陶芸教室に参加させてもらったときのものです。もともと、繊細な作業は得意ではないので、行くまではどちらかというと憂鬱だったのですが、まずは体験してみないと好きかどうかが分からないので勇気を振り絞って参加しました。到着すると、さわやかなスタッフの方々が優しく出迎えてくれて憂鬱な気持ちがいきなり吹き飛んでしまいました。

私が体験したのは電動ろくろを使ってお茶碗とお皿を制作するというものです。制作光景をテレビでは数回見たことがあったのでイメージはできていましたが、実際やってみると上手くいかないものです。初心者ですから上手くいかなくて当然ですが。複数回の失敗を重ねていく中でだいぶコツを掴んでいき、教室の先生の強力なサポートもあり、なんとか形になっていきました。完成したものは玄窯さんに焼いてもらい、作品を手にするまでは約2ヶ月かかるそうです。やっぱり手作りの物は愛着が全然違いますので、完成まで待ち遠しいです。

玄窯さんにはギャラリーもあり、代表の齊藤さんをはじめ、スタッフさんや所属作家さんの作品が数多く展示販売されております。とても素敵な作品が多いですし、私が思うにお手頃価格です。近々カフェもオープンらしく、私がイメージしていた陶芸とはかけ離れておりました。

案外、私は静かな場所でものづくりに没頭することが好きみたいです。そのことに気付いた私は違ったものづくりをしたいと思い、その翌週にはクレームブリュレを作りました。表面の焦げを作るために調理用ガスバーナーまで購入したほどの徹底ぶりです。

これからもいろんなことやってみて毎日ワクワクできることを見つけていきたいです。

